

「自分の将来に夢や目標を持ち、自己実現に向けて挑戦し続ける生徒の育成」

好きです!山中

学校便り第15号 平成30年3月22日

3年間の集大成、卒業証書授与式!

山鹿中学校の自慢の一つに卒業式があります。3年間の集大成としての卒業生の姿や、式歌「マイウェイ」等に学校全体の一体感を感じ、心から感動に包まれた式となります。本年度も、「卒業生も在校生も感謝の気持ちを第一に」「最高の全校合唱をする」「厳粛な雰囲気重視する」など大切な伝統を引き継ぎ感動あふれる式となりました。卒業生の喜びに満ちた表情と凜とした姿、全校の思いを込めた代表生徒による送辞、答辞、そして全校合唱の「マイウェイ」、誇らしく歌う「校歌」は今年もすばらしい感動のハーモニーでした。思い出のスライドショー、さくら会よるテーブル花にウェルカムボード、温かい励ましの式辞や保護者代表のお言葉に心からの感謝を申し上げます。



最後になりましたが、228名の卒業生のみなさん、卒業おめでとう!心からのお祝いとともに、山中生としての誇りと自信を持ち、力強く歩いていくみなさんのことをいつまでも応援しています。

「いのち」の教育!

自分の「いのち」も人の「いのち」も大切にできる子どもたちの育成を目指し、本校では様々な取組を行っています。

2年生は2月末に佐賀から講師の先生をお招きし、「相手を思いやり自分を大切にする～交際相手のデートDVと友だちのいじめについて～」の話を聞きました。DVと聞くと身体的な暴力をイメージしますが、相手を見下し心の自由を奪う精神的な暴力、交友関係の制限する社会的な暴力などがあることを事例を通して学びました。「相手を思いやる」とは、どのようなことか考え、いじめ問題にもつなげることができました。

1年生は、2週間ほど地域の方や先生方に「大切な命私とあなた」のテーマに関する読み聞かせを繰り返し行っていたき、保健室の霍口先生に講話をしていただきました。「命には限りがあること。だからこそ日々生きていることが尊いこと。その命の繋がりの中で自分自身が自分の命を大切にしているか。将来のために、今何をすべきか」自分たち自身で考える時間となりました。



山鹿中学校ホームページの「学校生活」「学校便り」等も更新中です。ご覧ください。

